

黒部市立内山公民館

◆事業の目的

植物の仕組みや、育てる苦勞、喜びを知る。高学年が低学年を手助けし、協力し合う。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月 3日 (木)	ジャガイモの袋栽培	内山公民館 音沢公民館 宇奈月公民館	42名
8月 6日 (月)	宇奈月温泉探索隊	宇奈月温泉街	17名
10月14日 (日) 11月23日 (金)	収穫祭	内山公園 宇奈月公民館	32名

◆事業の様子

☆ ジャガイモの袋栽培

子供たちが集まりやすいよう、また観察しやすいように各地区の公民館で行った。種芋を見た子供達は、これでジャガイモになるのかと不思議そうに見ていた。芋の植え方など説明後、みんなで袋の中に植えた。学校帰りなど水やりをしながら、日に日に大きくなっていくジャガイモを観察していた。



収穫の際には、どんなふうになっているかを知り驚いていた。

☆ 宇奈月温泉探索隊



宇奈月温泉街にブロンズ像が何体あるかを地元の子供達も知らずにいたので、講師の方をお願いして、由来や作者作品名等教えてもらいながら探索した。途中足湯や神社にも寄った。

☆ 収穫祭

内山公園のバーベキュー広場で8月に収穫したジャガイモでピザを作った。

内山の児童がバケツ稲を栽培、収穫をしたので、その米でチャーハン、近くの住民に竹を貰ったので、パン生地をまいて炭火で焼いた。炭をおこしたり、材料を切ったりと大忙し。オープンやレンジがなくても料理を作ることができるという事を学んだ。また、宇奈月温泉の子供達は行事の為参加できず、11月23日に宇奈月公民館で収穫祭を行った。



◆事業の成果と課題

植物の成長や、自分たちで作る、調べると言う事が楽しいと言っていた。しかし、スポ少や習い事をしている児童が多く参加人数が少なかった。